

卒業論文 目次案3

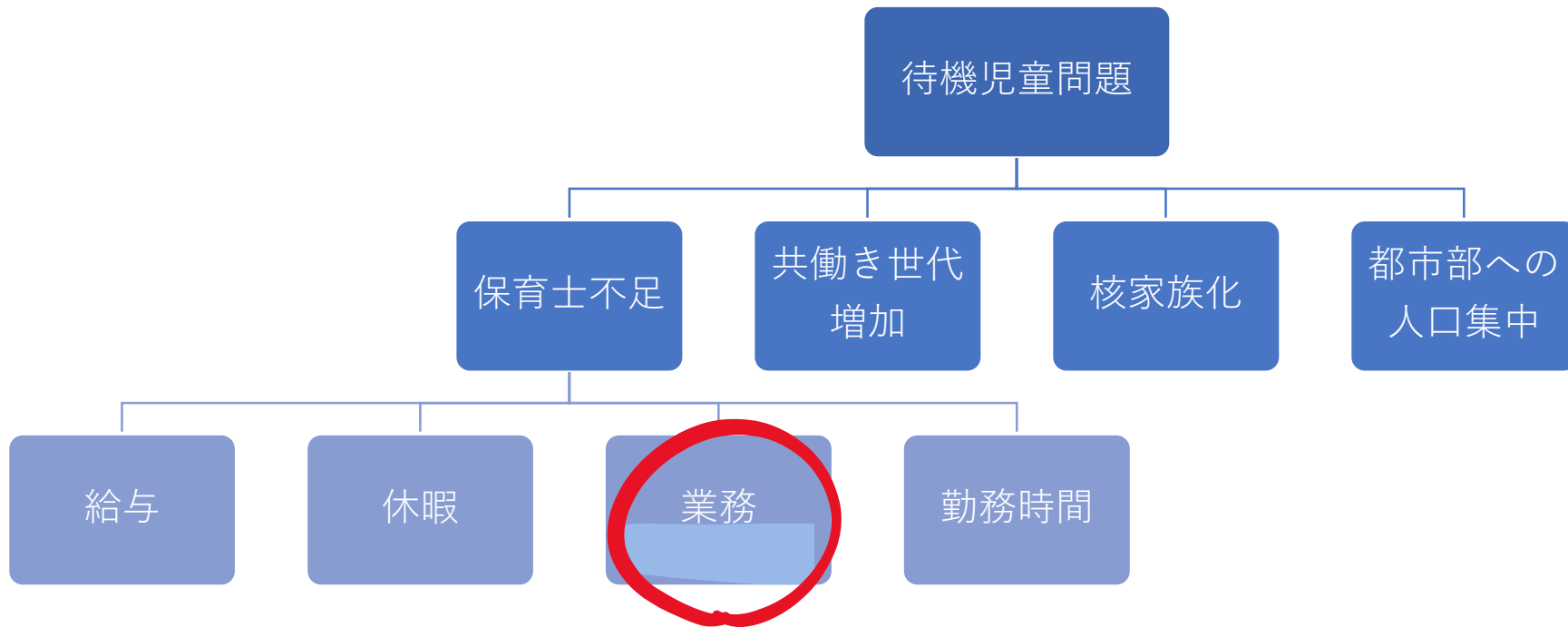
B7R11092 鈴木 綾乃

タイトル (仮)

保育士の不満に焦点を当てた 業務振り分けの分析

主張したいこと

「保育士が働き続けるために業務振り分けを見直す必要があるのではないか」





保育士の働くに 関する意識調査

～優先すべき課題は「待遇の改善」
ではなく「業務のカイゼン！」～

調査目的：女性のキャリアを「学び」と「実践」の場と機会をつくることで応援する株式会社eightが、保育士有資格者向けにアンケートを実施。三河地域を中心に事業展開する中で保育士の育休復帰率が低い、復帰後の退職率が高いという相談を受けることが多く、まずは現状把握するべくアンケートを実施した。

実施方法：主にインターネット、SNSで依頼しアンケートフォームに回答

回答者：309名

調査期間：2016年12月4日～12月23日

実施者：株式会社eight

愛知県豊田市竹生町4-29-1 3F TEL 0565-41-8871

図28 離職中保育士の復帰意向

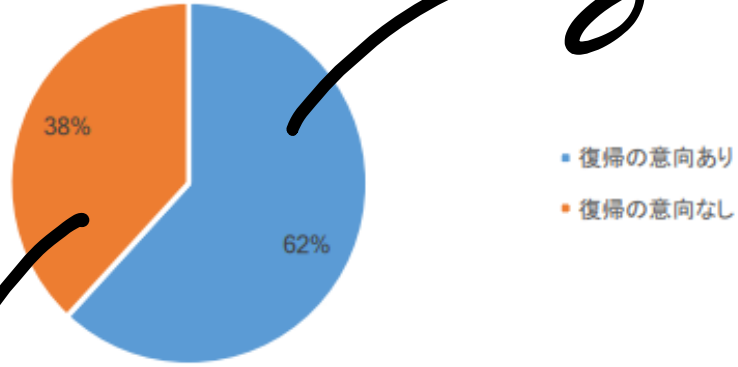


図29 復帰意向ある保育士の希望する働き方

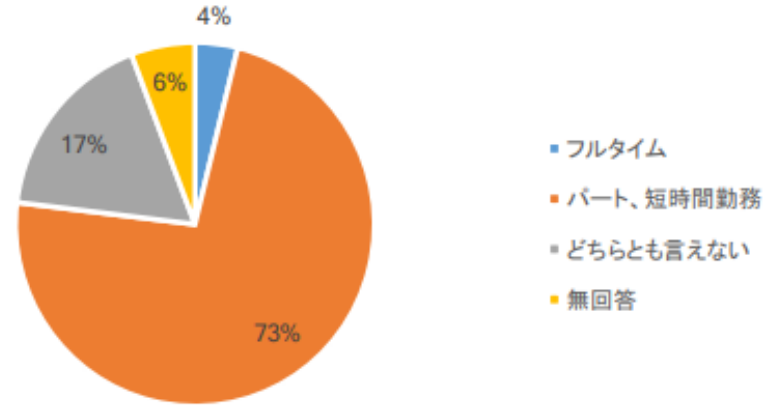
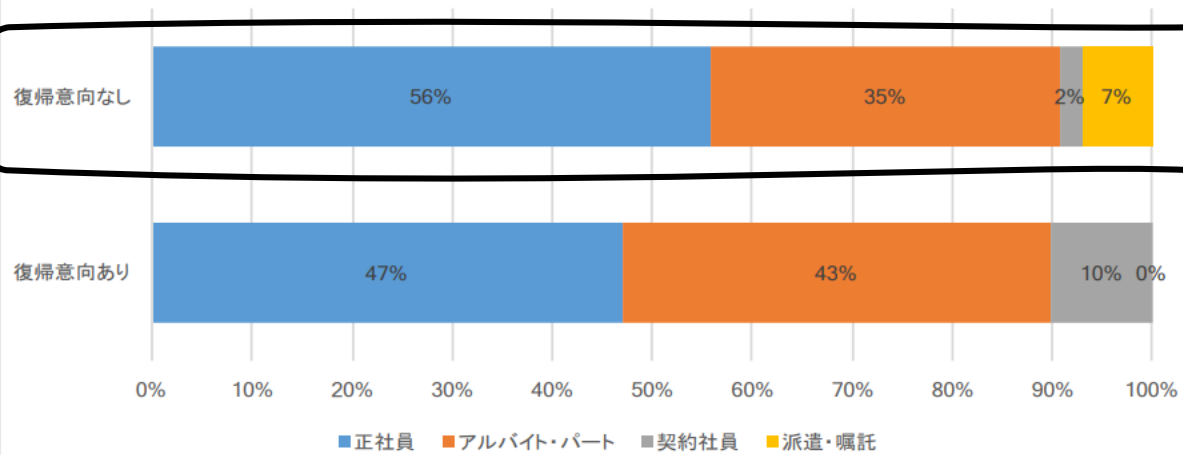


図30 雇用形態別 保育士経験者の復帰意向



- ・持ち帰り仕事が多い。
- ・業務で帰りが遅くなる。
- ・残業に見合う収入が得られないから。

正規職員と非正規職員～保育士同士の壁は壊せない のか？～

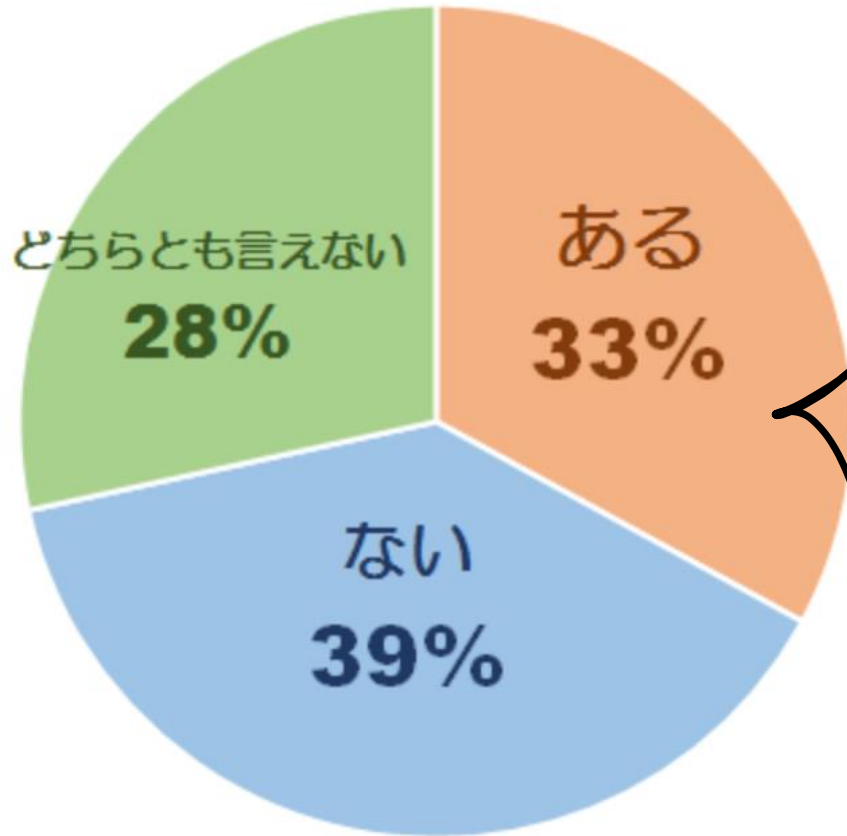
©2017年7月14日 / 2019年5月29日



引用：<https://hoiku-shigoto.com/report/archives/17059/#i-5>

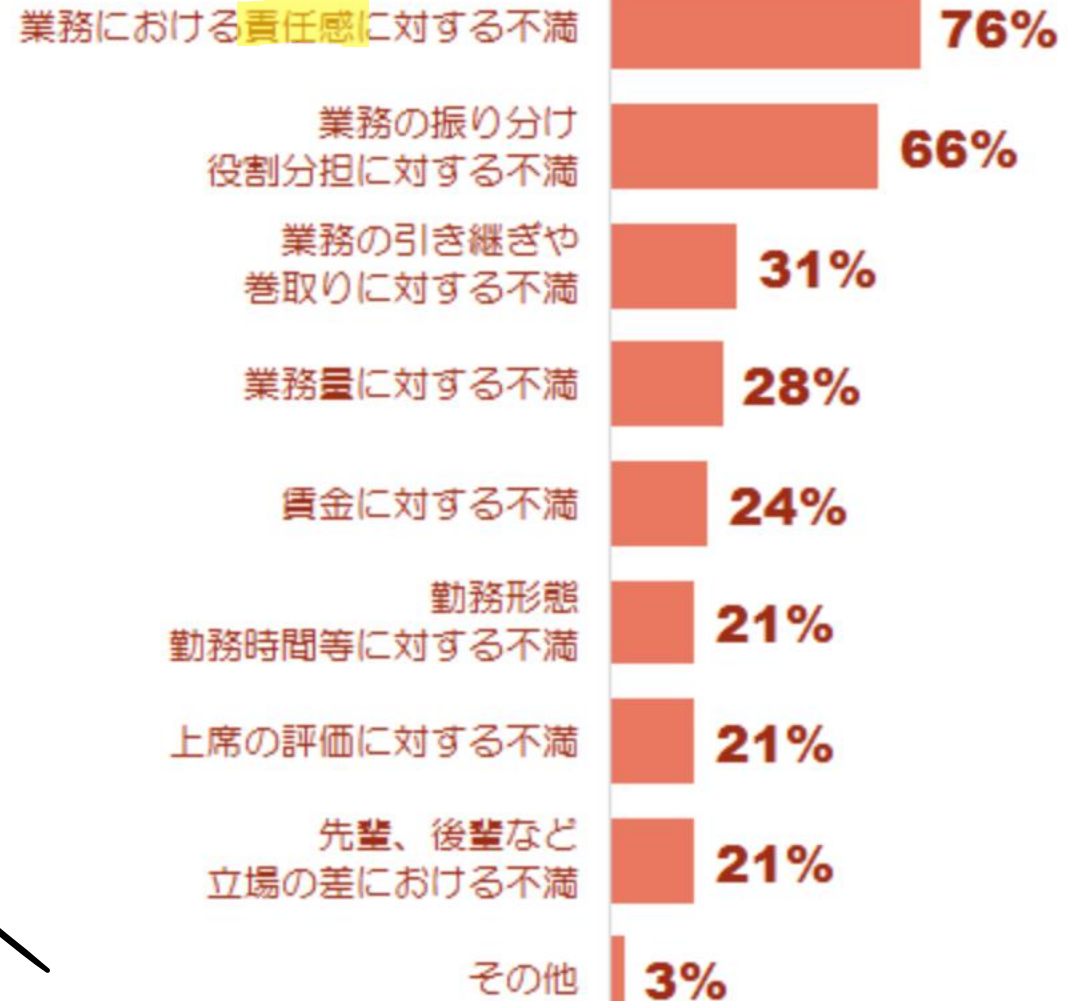
【正規雇用】

あなたは非正規雇用の職員に対して
不満がありますか？



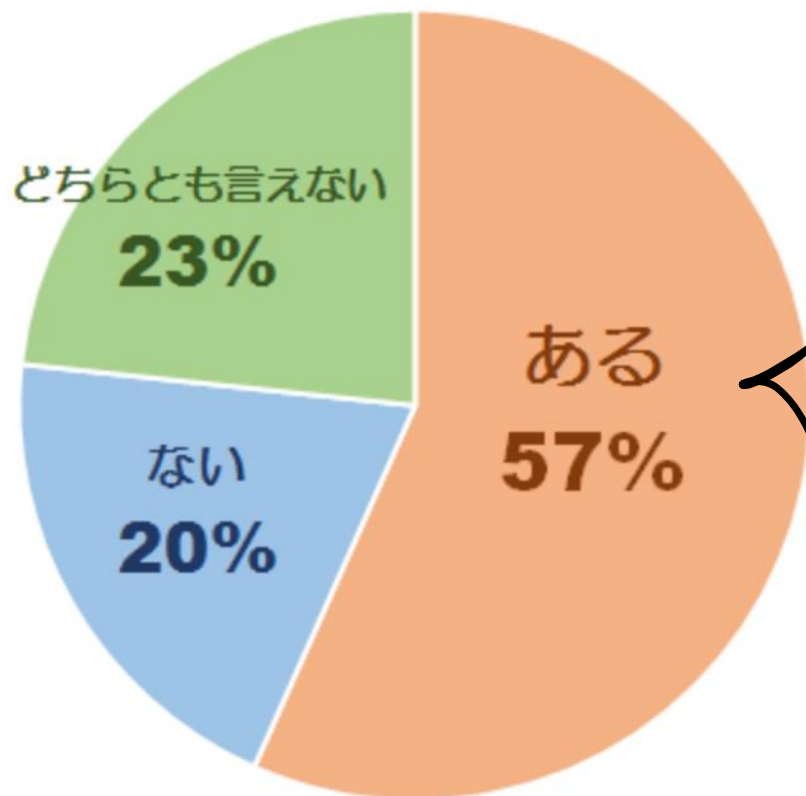
【正規雇用】

どのような不満がありますか？
(複数回答可)



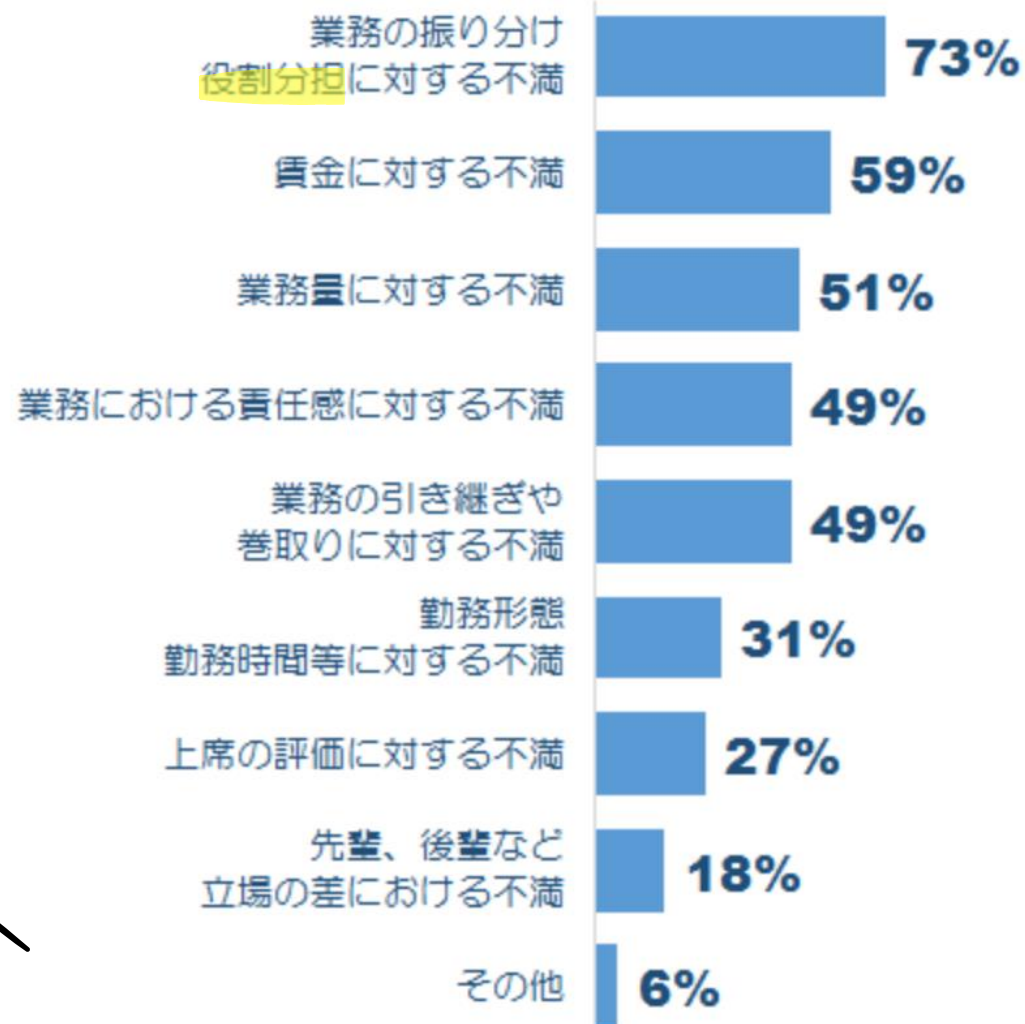
【非正規雇用】

あなたは正規雇用の職員に対して
不満がありますか？



【非正規雇用】

どのような不満がありますか？
(複数回答可)



地方自治体の非正規職員の 職務内容と労働条件

——東京都 A 区区立保育園の事例より——

小尾 晴美

- ・ 東京都A区
- ・ 正規職員
（週5日、1日8時間勤務）
- ・ 非常勤職員
（週3~4日、1日8時間勤務）
- ・ 特例パート
（週15時間勤務）

投稿論文 地方自治体の非正規職員の職務内容と労働条件

表2 「非常勤保育士」の担当職務の範囲

	正規職員	B 保育園元「非常勤保育士」D氏	C 保育園元「非常勤保育士」E氏
クラス担当	○	○2歳児（8年間） 1歳児（1年間）	フリー
園全体の会議参加	○	×	○
クラスの打ち合わせの参加	○	×	×
乳児、幼児会議への参加	○	×	×
保育の内容の計画・決定	○	×	×
保育日誌の記入	○	○（土曜のみ）	○（出勤日全て）
連絡帳の記入	○	○	○
親との面談、相談	○	○	○
保護者との懇談会への参加	○	×	×
家庭訪問	○	×	×

(注) 1：○は行うべきもしくは行ってもよいとされていた職務。×は「行わないほうがよい」と言われていた職務。

2：本表では、保育士の職務の具体的内容を全て列挙しているわけではないが、保育士がその職務を遂行する上で、子どもに関するデリケートな情報を認識する重要な機会であると思われる職務内容を取り扱っている。

(出所) 筆者の聞き取り結果により作成。

問題

正規・非正規 共有すべき仕事

評価基準

?

?

?

?

代替案

クラス担当

園全体の
会議参加

保育日誌の
記入

親との面談

...

これからの課題

- 評価基準の設定、重みづけ
保育園でアンケート？